

※10.10に省エネ基準の一次エネルギープログラムが更新されました。そのアンチヨコ解説です。

南雄三流に簡易な表現にしています。原文は・・http://www.kenken.go.jp/becc/documents/house/EnergyProgramforHouse_Ver1-12toVer1-13_141010.pdf (建築研究所・省エネ基準)

暖房設備

外皮 **暖房設備** 冷房設備

●暖房方式の選択

ダクト式セントラル空調機を用いて、住宅全体を暖房する

「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに暖房設備機器または放熱器を設置する

暖房設備機器または放熱器を設置しない ※「...の両方あるいはそれぞれに...」から変更

●主たる居室

暖房設備機器または放熱器の種類

- ルームエアコンディショナー
- FF暖房機
- パネルラジエーター
- 温水床暖房
- ファンコンベクター
- 電気ヒーター床暖房
- 電気蓄熱暖房器
- ルームエアコンディショナー付温水床暖房機
- その他の暖房設備機器
- 暖房設備機器または放熱器を設置しない

数設率 ※デフォルトが50になりました

[%] (小数点以下1桁)

床の断熱(上面放熱率)

 ※1%刻みで入力できるようになりました

※デフォルトが70になりました

暖房設備機器または放熱器の種類

- ルームエアコンディショナー
- FF暖房設備
- 温水暖房用パネルラジエーター
- 温水暖房用床暖房
- 温水暖房用ファンコンベクター
- 電気ヒーター式床暖房
- 電気蓄熱式暖房
- その他の暖房設備機器
- 暖房設備機器または放熱器を設置しない

数設率

[%] (小数点以下1桁)

床の断熱(上面放熱率)

- 上面放熱率70%未満
- 上面放熱率70%以上 80%未満
- 上面放熱率80%以上 90%未満
- 上面放熱率90%以上

●温水暖房を設置する場合

温水暖房機の種類

- 温水暖房専用型
- 石油従来型温水暖房機
- 石油潜熱回収型温水暖房機
- ガス従来型温水暖房機
- ガス潜熱回収型温水暖房機
- 電気ヒートポンプ温水暖房機(フロン系冷媒)
- 電気ヒーター温水暖房機
- 給湯・温水暖房一体型を使用する
- コージェネレーションを使用する
- その他の温水暖房機
- 温水暖房機を設置しない

断熱配管の採用

- 採用する
- 採用しない

●温水式暖房を設置する場合

熱源機の種類

- 石油熱源機
- ガス従来型熱源機 (給湯機)
- ガス潜熱回収型熱源機 (給湯機)
- 電気ヒートポンプ式熱源機
- 電気ヒーター式熱源機
- コージェネレーションを使用する

断熱配管の採用

- 採用する
- 採用しない

変わりました

変わりました

※ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型暖房機の場合は...

①「暖房」タブの「温水暖房機の種類」で「給湯・温水暖房一体型を使用する」を選択

続いて、給湯の項目で...

※ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型暖房機の場合は... 暖房の項目の続き...

給湯

給湯熱源機について

熱源機の分類

- 給湯専用型
- 給湯・温水暖房一体型
- コージェネレーションを使用する
- その他の給湯設備機器
- 給湯設備機器を設置しない

熱源機(給湯・温水暖房一体型)の種類

- ガス従来型給湯温水暖房機
- ガス潜熱回収型給湯温水暖房機
- 石油従来型給湯温水暖房機
- 石油潜熱回収型給湯温水暖房機
- 電気ヒーター給湯温水暖房機
- 電気ヒートポンプ・ガス併用型給湯温水暖房機

熱源構成

- 暖房部：電気ヒートポンプ・ガス、給湯部：ガス
- 暖房部：電気ヒートポンプ・ガス、給湯部：電気ヒートポンプ・ガス
- 暖房部：ガス、給湯部：電気ヒートポンプ・ガス(フロン系冷媒)
- 暖房部：ガス、給湯部：電気ヒートポンプ・ガス(プロパン冷媒)

タンクユニットの設置場所

- タンクユニットを屋内に設置する
- タンクユニットを屋外に設置する

ふる機能の種類

- 給湯単機能
- ふろ給湯機(追焚なし)
- ふろ給湯機(追焚あり)

- ②「熱源機の分類」で「給湯・温水暖房一体型」を選択
- ③「熱源機(給湯・温水暖房一体型)の種類」で「電気ヒートポンプ・ガス併用型給湯温水暖房機」を選択
- ④「熱源構成」で「暖房部：電気ヒートポンプ・ガス、給湯部：ガス」を選択

暖房設備機器または放熱器の種類

- ルームエアコンディショナー
- FF暖房機
- パネルラジエーター
- 温水床暖房
- ファンコンベクター
- 電気ヒーター床暖房
- 電気蓄熱暖房器
- ルームエアコンディショナー付温水床暖房機
- その他の暖房設備機器
- 暖房設備機器または放熱器を設置しない

省エネルギー対策の有無および種類

- 特に省エネルギー対策をしていない
- エネルギー消費効率の区分を入力することにより省エネルギー効果を評価する

エネルギー消費効率の区分

- 区分(い)
- 区分(ろ)
- 区分(は)

容量可変型コンプレッサー

- 搭載しない
- 搭載する

※「可変容量型コンプレッサー」を搭載したルームエアコンディショナーの評価が追加されました

※選択する場合は、①-②-③の順序で行う

※冷房の場合も同様

「可変容量型コンプレッサー」とはいわゆるデュアルコンプレッサーのこと。例としては・・http://www.toshiba.co.jp/living/air_conditioners/pickup/edr/voice01.htmで、いわゆるインバータ制御のみは対象になりません。

給湯熱源機について

熱源機の分類

- 給湯専用型
 - 給湯・温水暖房一体型
 - コージェネレーションを使用する
 - その他の給湯設備機器
 - 給湯設備機器を設置しない

熱源機(給湯専用型)の種類

- ガス給湯機
- 石油給湯機
- 電気ヒーター給湯機
- 電気ヒートポンプ給湯機(CO2冷媒)(太陽熱利用給湯設備を使用しないもの)

効率の入力

- 入力しない
- JIS効率を入力することにより省エネルギー効果进行评估する

ふろ機能の種類

- 給湯単機能
- ふろ給湯機(追焚なし)
- ふろ給湯機(追焚あり)

新

変わりました



給湯熱源機について

給湯熱源機の種類

- ガス給湯機
- 石油給湯機
- ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機(ハイブリッド1)
- ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機(ハイブリッド2)
- 電気ヒーター温水器
- 電気ヒートポンプ給湯機
- コージェネレーションを使用する
- その他の給湯設備機器
- 給湯設備機器を設置しない

効率の入力

- 入力しない
- JIS効率を入力することにより省エネルギー効果进行评估する

JIS効率

70.4 [%] (小数点以下1桁)

ふろ機能の種類

- 給湯単機能
- ふろ給湯機(追焚なし)
- ふろ給湯機(追焚あり)

旧

・ ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機 (ハイブリッド1、ハイブリッド2、ダブルハイブリッド) の場合は...

給湯熱源機について

熱源機の分類

- 給湯専用型
- 給湯・温水暖房一体型
- コージェネレーションを使用する
- その他の給湯設備機器
- 給湯設備機器を設置しない

熱源機(給湯・温水暖房一体型)の種類

- ガス従来型給湯温水暖房機
- ガス潜熱回収型給湯温水暖房機
- 石油従来型給湯温水暖房機
- 石油潜熱回収型給湯温水暖房機
- 電気ヒーター給湯温水暖房機
- 電気ヒートポンプ・ガス併用型給湯温水暖房機

熱源構成

- 暖房部:電気ヒートポンプ・ガス、給湯部:ガス
- 暖房部:電気ヒートポンプ・ガス、給湯部:電気ヒートポンプ・ガス ←ダブルハイブリッド
- 暖房部:ガス、給湯部:電気ヒートポンプ・ガス(フロン系冷媒)
- 暖房部:ガス、給湯部:電気ヒートポンプ・ガス(プロパン冷媒)

タンク容量

- タンク容量(小) ←ハイブリッド1
- タンク容量(大) ←ハイブリッド2

①

②

③

④

太陽熱温水器(太陽熱給湯2)を設置する場合

集熱器面積

[m²] (小数点以下1桁)

集熱部の設置方位角

集熱部の設置傾斜角

貯湯タンクの容量

[L]

※0～1000リットルまで1刻みで入力できるようになりました

循環ポンプの消費電力について、ガス熱源機または石油熱源機の場合しか積算されていなかったものを、熱源種別に関わらず積算するように修正されました。

方位の異なるパネルその1

太陽電池アレイのシステム容量

[kW] (小数点以下2桁)

太陽電池アレイの種類

太陽電池アレイ設置方式

パネル設置方位角

パネル設置傾斜角

※結晶系太陽電池→結晶シリコン系太陽電池に、
※結晶系以外の太陽電池→結晶シリコン系以外の太陽電池に
各々変更しました

●熱交換型換気設備について

- 熱交換型換気を採用しない
 熱交換型換気を採用する

温度交換効率

[%] ※40%～95%まで1%刻みで入力できるようになりました

給気と排気の比率による温度交換効率の補正係数

[-] (小数点以下2桁) ※0.9のままにします

排気過多時における住宅外皮経路の漏気による温度交換効率の補正係数

[-] (小数点以下2桁) ※1のままにします

※熱交換換気の評価で7地域、8地域は計算対象外であったものを、全地域を計算対象とするように訂正しました